

「がん化学療法ワークシート 第5版」訂正のお知らせ

ご購入いただきました『がん化学療法ワークシート 第5版』(2020年4月発行)におきまして、以下の誤りがございました。ここに訂正させていただきますとともに深くお詫び申し上げます。

2020年4月7日

正誤表

頁		誤	正
目次 1頁目	第1章	第1章がん化学療法ワークシート作成方法	がん化学療法ワークシート <del>の</del> 作成方法 ※赤字部分の追加
目次 2頁目	第2章 2 頭頸部がん	2-2 分子標的治療薬の組み合わせ……………38	2-2 分子標的治療薬 <del>と</del> の組み合わせ……………38 ※赤字部分の追加
目次 3頁目	第2章 7 乳がん	4-2 内分泌療法……………11 <del>8</del>	4-2 内分泌療法……………11 <del>7</del>
目次 3頁目	第2章 7 乳がん	4-3 化学療法……………11 <del>8</del>	4-3 化学療法……………11 <del>9</del>
目次 4頁目	第2章 8 子宮がん, 卵巣がん	3-2 副作用モニタリング……………14 <del>8</del>	3-2 副作用モニタリング……………14 <del>9</del>

正誤表

頁		誤	正
目次 4頁目	第2章 9 骨・軟部腫瘍	4 軟部腫瘍……………160	4 <b>悪性</b> 軟部腫瘍……………160 ※赤字部分の追加
目次 5頁目	第2章 10 泌尿器がん	6 GEM <del>-</del> CDDP療法:膀胱がん, 腎盂腫瘍, 尿管腫瘍……………179	6 GEM <del>+</del> CDDP療法:膀胱がん, 腎盂腫瘍, 尿管腫瘍……………179
目次 11頁目	evidence	evidence 16 局所進行NSCLCに対するデュル <del>マ</del> ルマブの有用性……………56	evidence 16 局所進行NSCLCに対するデュル <del>マ</del> ルマブの有用性……………56
目次 11頁目	evidence	evidence 35 乳がんに対するCDK4/6阻害薬の有用性……………120	evidence 35 <b>転移・再発</b> 乳がんに対するCDK4/6阻害薬の有用性……………120 ※赤字部分の追加
目次 12頁目	evidence	evidence 50 <b>遺伝子変異のある</b> 卵巣がんへのオラパリブの有用性……………147	evidence 50 卵巣がんへのオラパリブの有用性……………147 ※赤字部分の削除
目次 12頁目	evidence	evidence 52 軟部腫瘍に対するドキソルビシンを含む化学療法の有効性…162	evidence 52 <b>悪性</b> 軟部腫瘍に対するドキソルビシンを含む化学療法の有効性…162 ※赤字部分の追加

正誤表

頁		誤	正
目次 12頁目	evidence	evidence 61 進行 <b>膀胱</b> がんに対するペンブロリズマブの有用性……………172	evidence 61 進行 <b>尿路上皮</b> がんに対するペンブロリズマブの有用性……………172
目次 12頁目	evidence	evidence 70 <del>FLT3-ITD</del> 変異陽性のAMLに対するFLT3阻害薬の有用性……………199	evidence 70 <i>FLT3-ITD</i> 変異陽性のAMLに対するFLT3阻害薬の有用性……………199 ※赤字部分斜体